

- 問1 近畿地方の府県別の統計において、農業産出額が1,000億円を超えて他県よりも高く、みかんや梅などの果樹栽培を中心とした農業が盛んな一方、工業製品出荷額は隣接する三重県などの工業県に比べて低い傾向にある県はどこですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 大阪府 3. 滋賀県 4. 京都府
-
- 問2 近畿地方の滋賀県や三重県と県境を接しており、中京工業地帯の一角を担うなど、地理的にも経済的にも近畿地方と中部地方を結ぶ役割を果たしている県はどこですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 岐阜県 2. 長野県 3. 静岡県 4. 山梨県
-
- 問3 三重県の志摩半島は、リアス海岸特有の複雑に入り組んだ海岸線を持っており、波の静かな入り江が数多く存在します。このような自然環境を利用して、人工的に稚魚や稚貝から育てて水揚げする漁業が盛んですが、その主な生産物の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 真珠やタイ 2. 昆布やホタテ 3. カキやノリ 4. マグロやカツオ
-
- 問4 近畿地方の紀伊半島に位置し、2022年の統計においてミカンの収穫量割合が全国の22.4パーセントを占め、全国1位となっている都道府県を選びなさい。 (2025年 千葉公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 愛媛県 3. 静岡県 4. 熊本県
-
- 問5 近畿地方のある府県は、面積が地方内で最小であるにもかかわらず、工業製品出荷額が約16兆円に達しています。このような統計的特色が見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 古くから商業の拠点として発展し、現在は阪神工業地帯の中核として多くの工場が集積しているため。
2. 広大な平野を利用した大規模な機械化農業が盛んで、農産物の加工業が発展しているため。
3. 豊かな森林資源を背景とした伝統的な木材産業が、現代の先端技術と結びついているため。
4. 県庁所在地以外の都市に人口が分散しており、各都市で特産品の製造が独立して行われているため。
-
- 問6 滋賀県における気候の地域差について、北部の地点と南部の地点の雨温図に見られる特徴を比較した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 兵庫公立入試 類似)
1. 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風の際に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。
2. 北部の地点は一年を通して降水量が極めて少ない地中海性気候に近いが、南部の地点は梅雨の時期にのみ降水が集中する。
3. 北部の地点は標高が高いため一年中気温が低いままであるが、南部の地点は冬でも氷点下にならないほど温暖である。
4. 北部の地点は冬の季節風を山地が遮るため降水量が減るが、南部の地点は冬に太平洋からの湿った風を受けて積雪量が増える。
-
- 問7 近畿地方のうち、三重県や和歌山県南部などの太平洋に面した地域で見られる気候の特徴とその要因について、正しい説明はどれですか。 (2020年 岡山公立入試 類似)
1. 夏季は南東からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬季は山を越えた乾燥した風が吹くため晴天の日が多い。
2. 夏季は北西からの季節風を山地が遮るため降水量が少なく、冬季は暖流の影響で湿った雪が降る日が多い。
3. 一年を通じて季節風の影響を受けにくいので降水量の変化が小さく、常に温暖で湿潤な気候が続く。
4. 冬季はシベリア高気圧から吹き出す湿った季節風の影響で雪が多くなり、夏季はフェーン現象により乾燥する。
-
- 問8 兵庫県内の気象観測地点のうち、12月から1月にかけての冬期の降水量が、6月から7月の梅雨時期と同じかそれ以上に多くなる地点があります。このような降水パターンを持つ地域が属する気候区分として、正しいものはどれですか。 (2025年 兵庫公立入試 類似)
1. 日本海側気候 2. 瀬戸内式気候 3. 太平洋側気候 4. 中央高地気候
-
- 問9 日本の都道府県のうち、北は日本海、南は瀬戸内海という2つの海に面した広大な県域を持ち、県内に位置する淡路島と本州の神戸市を明石海峡大橋によって結んでいる自治体はどこですか。 (2026年 静岡公立入試 類似)
1. 兵庫県 2. 大阪府 3. 岡山県 4. 徳島県
-
- 問10 ある県の産業構造を示す統計において、就業者人口の構成比が第1次産業で約8.3%、第2次産業で約22.4%、第3次産業で約69.3%となっています。この県は、比較対象となる他の4つの地域の中で第1次産業の比率が最も高く、年間の漁獲量が約730トン、製造品出荷額が約7300億円にのぼります。このデータに該当する県はどこですか。 (2021年 和歌山公立入試 類似)
1. 三重県 2. 栃木県 3. 東京都 4. 鳥取県
-
- 問11 近畿地方に位置する兵庫県の産業の特徴について説明した文として、最も適切なものを次から選びなさい。 (2023年 高知公立入試 類似)
1. 阪神工業地帯や播磨臨海工業地帯を含み製造品出荷額等が高く、但馬牛などの肉用牛の飼育や茶の栽培といった農業も盛んである。
2. 日本最大の工業地帯の中心であり、自動車の生産額が全国で最も多く、県内の台地では茶の生産も全国上位の規模で行われている。
3. 太平洋に面した温暖な気候を利用して茶の生産が全国トップクラスであり、臨海部ではオートバイや楽器の製造が盛んである。
4. 九州地方の南部に位置し、広大なシラス台地で肉用牛の飼育や茶の栽培が全国有数の規模で行われているが、製造品出荷額は全国上位ではない。
-
- 問12 奈良市において、伝統的な町家の保存や、古都の風情を感じさせる意匠を維持することを目的として行われている取り組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2023年 島根公立入試 類似)
1. 町家の外観修理や伝統的なデザインの維持に対する補助金制度
2. 老朽化した町家をすべて解体し、最新の鉄筋マンションへ建て替える計画
3. 京都府の基準に合わせるため、奈良市内の全木造建築を赤色に塗装する義務
4. 観光客の混雑を避けるため、歴史的景観地区への居住を禁止する条例
-
- 問13 京都府の形状と隣接する府県の配置から考える、この地域の地理的特徴を説明した次の文の空欄にあてはまる適切な語句の組み合わせを選びなさい。「京都府は南北に長い形状をしており、(X)側で隣接する兵庫県とともに、日本海に面した地域を有している。一方、南側では(Y)と隣接しており、内陸部から都市部にかけて多様な境界を形成している。」 (2016年 和歌山公立入試 類似)
1. X：西 Y：大阪府 2. X：東 Y：奈良県 3. X：西 Y：三重県 4. X：北 Y：滋賀県

答え合わせ・解説

問1	答え 1 和歌山県	和歌山県は、傾斜地を利用した果樹栽培が非常に盛んであり、近畿地方の中では農業産出額が比較的高い部類に入ります。一方で、工業に関しては阪神工業地帯の一部を含むものの、大規模な工業集積地である中京工業地帯の一部を含む三重県と比較すると、工業製品出荷額の規模は小さくなります。
問2	答え 1 岐阜県	岐阜県は中部地方に位置していますが、近畿地方の滋賀県や三重県と境界を接しています。特に滋賀県との間には伊吹山地がありますが、古くから関ヶ原などを通じて交通の要所となってきました。また、三重県、愛知県とともに中京工業地帯を形成している点でも、隣接する県とのつながりが非常に強いのが特徴です。
問3	答え 1 真珠やタイ	三重県の志摩半島は、波が穏やかな内湾という地形的利点を活かして、古くから真珠の養殖が盛んに行われてきました。また、近年ではタイなどの魚類の養殖も広く行われています。選択肢にある昆布やホタテは、主に北海道などの寒冷な海域で行われる養殖の代表例であり、地域の特性が異なります。
問4	答え 1 和歌山県	紀伊半島の南側に位置する和歌山県は、古くからミカン栽培が盛んな地域です。統計上、愛媛県や静岡県といった他の名産地を抑えて収穫量全国1位を維持しています。この地域は黒潮（日本海流）の影響を受けるため、冬でも比較的温暖なことが栽培に適した要因となっています。
問5	答え 1 古くから商業の拠点として発展し、現在は阪神工業地帯の中核として多くの工場が集積しているため。	大阪府は歴史的に「天下の台所」と呼ばれる商業の中心地であり、その基盤をもとに製造業も大きく発展しました。狭い面積の中に多くの事業所や工場が集中し、兵庫県や京都府などの近隣府県と比較しても、単位面積あたりの生産性や人口密度が非常に高いという構造的な特色を持っています。
問6	答え 1 北部の地点は冬に降水量のピークがある日本海側の特徴を示すが、南部の地点は夏や台風 の時期に降水量が多くなる太平洋側の特徴を示す。	滋賀県は一つの県の中でも気候の境界に位置しています。北部は冬季の降水量（積雪）が多い日本海側気候、南部は梅雨や台風の影響を強く受ける内陸性・太平洋側気候の特色を持っています。気温の変化については、南北で大きな差はなく、どちらも季節ごとの変化が明確な温帯の気候を示します。
問7	答え 1 夏季は南東からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬季は山を越えた乾燥した風が吹くため晴天の日が多い。	三重県や和歌山県南部は太平洋側の気候に属しています。日本の夏は太平洋側から吹く湿った季節風の影響を強く受けるため、山地で上昇気流が発生して降水量が多くなります。一方、冬は大陸からの季節風が山脈を越える際に水分を失うため、太平洋側では乾燥した晴天の日が多くなるのが典型的な特徴です。
問8	答え 1 日本海側気候	兵庫県北部の日本海に面した地域では、冬に北西から吹き込む湿った季節風が山地にぶつかり、雪や雨を降らせるため、冬の降水量が非常に多くなります。これは日本海側気候に共通する大きな特徴です。一方、県南部などの瀬戸内式気候では、冬は乾燥して晴天が続くため、このような降水パターンにはなりません。
問9	答え 1 兵庫県	兵庫県は近畿地方の西端に位置し、北部の但馬地域で日本海に、南部の播磨・摂津地域で瀬戸内海に面しています。瀬戸内海に浮かぶ淡路島も兵庫県の一部であり、本州との間には世界最大級の吊り橋である明石海峡大橋が架けられています。これにより、近畿地方から四国地方（徳島県方面）への陸路による交通の要衝となっています。
問10	答え 1 三重県	三重県は中京工業地帯の一角を占め、四日市市の石油化学コンビナートなどに代表される第2次産業が盛んですが、同時に伊勢志摩地方を中心に真珠やカキの養殖、遠洋漁業などの拠点も多く、第1次産業が一定の存在感を示しています。選択肢のうち、栃木県は内陸県のため漁獲量で除外され、東京都は第1次産業の就業者比率が極めて低いため除外されます。また、鳥取県は製造品出荷額の規模がこの数値とは異なります。
問11	答え 1 阪神工業地帯や播磨臨海工業地域を含み製造品出荷額等が高く、但馬牛などの肉用牛の飼育や茶の栽培といった農業も盛んである。	兵庫県は、阪神工業地帯や播磨臨海工業地域といった大規模な工業地帯・地域を有しており、重化学工業を中心に製造品出荷額等が全国でも上位に入ります。同時に、農林水産業も多角的に展開されており、北部の但馬（たじま）地方での肉用牛の飼育、丹波地方などでの茶の栽培、淡路島のたまねぎ栽培など、地域ごとに特色ある生産が行われています。選択肢にある愛知県（自動車工業）、静岡県（茶と楽器・オートバイ）、鹿児島県（畜産と茶）と混同しないよう、近畿地方という位置と、高い工業力・多角的な農業の組み合わせに着目する必要があります。
問12	答え 1 町家の外観修理や伝統的なデザインの維持に対する補助金制度	歴史的景観の保存には住民の協力が不可欠であるため、奈良市では伝統的な町家の外観を修理したり、周囲と調和するデザインを維持したりするための費用を補助する制度を設けています。これにより、単に建物を残すだけでなく、実際に生活の場として活用しながら街並みを守る工夫がなされています。
問13	答え 1 X：西 Y：大阪府	京都府の西側には兵庫県が隣接しており、両府県は日本海側の地域（山陰地方や北近畿と呼ばれる地域）において境界を接しています。また、京都府の南側は大阪府や奈良県と接しており、特に大阪府側は淀川沿いや北摂山系を通じて都市機能が連続しています。このように、京都府は北の福井県から西の兵庫県、南の大阪府、奈良県、東の滋賀県、三重県と、非常に多くの隣接府県に囲まれた交通の要衝としての背景を持っています。